

**区・自治会活動活性化に係るアンケート
集計結果**

市政協力員連絡協議会

内 容

アンケート名：区・自治会活動活性化に係るアンケート（抜粋）

実施主体：市政協力員連絡協議会（事務局：京田辺市市民部市民参画課）

調査目的：地域別懇談会のテーマである「区・自治会活動の活性化」について、

有意義な情報交換を行うため

実施期間：令和元年8月～9月

調査対象：市政協力員42名

調査結果：次頁以降に記載のとおり

問1 区長・自治会長の任期について、あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

No	項目	件数	割合
1	1年任期	31件	73.8%
2	2年任期	6件	14.2%
3	3年任期	1件	2.4%
4	特に任期はない	2件	4.8%
5	その他	2件	4.8%
総数		42件	100%

問2 区長・自治会長の選出方法について、あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

No	項目	件数	割合
1	投票制	14件	33.3%
2	推薦制（選考委員会等）	7件	16.7%
3	輪番制（持ち回り）	3件	7.1%
4	役員（班長）の中から互選	11件	26.2%
5	その他	7件	16.7%
総数		42件	100%

問3 役員交代時の業務内容の引継ぎはどのような形でされていますか。あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

No	項目	件数	割合
1	引継書（紙文書・ファイル・会議録等）	34件	81.0%
2	引継書（箇条書き等）	4件	9.5%
3	口頭による	3件	7.1%
4	引継ぎはない	0件	0.0%
5	その他	1件	2.4%
総数		42件	100%

問4 区・自治会の直近の加入世帯数について、お答えください。

項目	件数	割合
100世帯未満	10件	23.8%
100～300世帯	13件	31.0%
301～500世帯	5件	11.9%
501～1,000世帯	4件	9.5%
1,001世帯以上	10件	23.8%
総数	42件	100%

問5 区・自治会への加入率の増減について、あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。（おおよそで結構です。）

No	項目	件数	割合
1	以前に比べ大きく増加	1件	2.4%
2	以前に比べ少し増加	11件	26.2%
3	以前に比べほぼ変化なし	19件	45.2%
4	以前に比べ少し減少	10件	23.8%
5	以前に比べ大きく減少	1件	2.4%
総数		42件	100%

問6 未加入世帯について、区・自治会に加入しない理由は何だと思えますか。あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。（複数回答可）

No	項目	件数	割合
1	近所付き合いがわずらわしい	14件	11.8%
2	加入しなくても困らない	25件	21.0%
3	区・自治会活動に関心がない	20件	16.8%
4	役員になりたくない	21件	17.6%
5	会費を払いたくない	11件	9.2%
6	高齢により活動に参加できない	14件	11.8%
7	短期居住のため加入の必要性を感じない(学生マンション含む)	9件	7.6%
8	その他	5件	4.2%
総数		119件	100%

問7 区・自治会への加入促進のために行っていることについて、あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。（複数選択可）

No	項目	件数	割合
1	未加入世帯や転入世帯に口頭で加入を呼びかけ	18件	32.7%
2	未加入世帯や転入世帯に加入案内（チラシ等）を作成し配布	10件	18.2%
3	加入促進ポスターやチラシを掲示板等に掲示	1件	1.8%
4	賃貸住宅オーナーや管理会社、ディベロッパー等に加入を呼びかけ	9件	16.4%
5	特に何もしていない	11件	20.0%
6	その他	6件	10.9%
総数		55件	100%

問8 区・自治会でやっている活動・事業について、あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。（複数回答可）

No	項目	件数	割合
1	防犯活動（子どもの見守り、地域パトロール等）	27件	9.7%
2	防災活動（自主防災組織の設置・運営、防火・防災訓練等）	29件	10.4%
3	高齢者福祉活動（独居老人への声かけ、訪問、居場所づくり事業等）	31件	11.2%
4	環境美化活動（草刈り、清掃、花壇整備、ゴミステーションの管理等）	42件	15.1%
5	青少年健全育成事業（子ども会の設置・運営、あいさつ運動等）	31件	11.2%
6	スポーツ・リクリエーション活動（スポーツ大会、夏祭り、敬老会、新年会等）	41件	14.7%
7	文化振興事業（文化祭、伝統文化継承等）	32件	11.5%
8	リサイクル活動（廃品回収等）	25件	9.0%
9	慶弔事業（葬儀手伝い等）	17件	6.1%
10	その他	3件	1.1%
総数		278件	100%

問9 区・自治会の活動情報をどのように会員の皆さんに伝えていますか。あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。（複数選択可）

No	項目	件数	割合
1	回覧などで文書を配布	41件	62.1%
2	公民館や掲示板に情報を掲示	19件	28.8%
3	独自の広報紙を作成し配布	5件	7.6%
4	独自のホームページを作成し発信	0件	0.0%
5	メールやLINEなどインターネットを活用し発信	0件	0.0%
6	その他	1件	1.5%
総数		66件	100%

問10 区・自治会への加入促進や脱会防止のため、区・自治会の事業や運営面で工夫されていることを教えてください。（自由記入）

(1) 役員等免除
・ 高齢者等を対象に班長（役員）を免除
(2) 役員負担軽減
・ 役員会を幹事会（班長会議）の同日前時間に行い、役員が自治会の仕事で時間を取られる日を限定している
・ 現役会社員のみになっており、サービス業等で土日祝の活動が難しくなっているため、他の役員がカバーして協力している
(3) 情報発信・課題の共有
<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年4月に自治会総会を開催し、自治会を取り巻く問題点抽出と解決策をまとめる ・ 毎月1回、各班の班長会議の場で、問題や課題があれば共有 ・ 毎月、班長会を開催し、議事録を回覧して会員と情報の共有をしている ・ 自治会主催イベント活動を回覧し、ふれあい行事への参加を呼び掛けている ・ 月刊「自治会だより」での自治会紹介と魅力 ・ 年6～9回「自治会だより」を各町内の掲示板に掲示し、特に大きな行事のあとは写真つきで紹介、報告している。行事の案内も掲示板で周知している
(4) 新規転入世帯への配慮
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規転入世帯に対し、自治会加入案内、ゴミ捨て対応、環境維持の依頼、公民館の利用案内等を手渡しして説明している ・ 転入世帯に対し、担当協議員で加入案内を持参し、加入を依頼 ・ 加入案内は、自治会加入により子供会活動や行政情報提供、防災対応の利点を強調 ・ 新規転入世帯に対し、自治会加入案内を手渡し、区費等の説明と班の説明、子供会の案内、広報配布回覧板等説明
(5) 仲介業者等を通じた加入促進
・ 集合住宅建設時に、オーナー、事業主に加入協力をお願いしている
(6) 関連団体を通じた加入促進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供会等下部団体を通じた加入案内 ・ 各種団体が担当する行事を増やす ・ 子供会、福祉部、文化部への参加についての説明 ・ 各種団体から、団体事業の案内を通して会員確保につとめている
(7) 対象に応じた事業の工夫
<ul style="list-style-type: none"> ・ 行事の内容を幼児、小学生、大人、高齢者が参加できるようにしている ・ 出来るだけ多くの自治会行事を開催し、会員の意見を取り入れる様にしている ・ 「盆踊り」「観月の夕べ」「地藏盆」「みこしまつり」「とんどまつり」「キッズクッキング」など、世代ごとに参加できる行事や事業を積極的に実施。「運動会」は全世代にわたるもので、地域の絆が深められる事業 ・ 男の料理教室、すこやか体操、手芸教室、カラオケ同好会 など ・ 子供会のイベント案内をしている ・ 秋祭りを年々充実させている

(8) 未加入世帯への対応
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会や神輿事業において、区外に出てられた人も参加できるよう周知を行っている ・ 今年度から自治会の行事案内を未加入世帯にも配布し、参加を呼び掛けている ・ 毎年1回は未加入世帯を役員が周り、自治会加入を呼び掛けている
(9) その他、事業・運営面の工夫
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の一斉清掃、再生利用ゴミ回収について、会員へ協力依頼をしている ・ 班ごとに毎月公園2ヶ所の清掃を行っている ・ 現在、自治会のあり方について検討中である。役員の選出方法など ・ 役員はボランティアではあるが、班長さんにも若干の手当を出している ・ 古紙回収を子供会がしてくれ助かる。ゴミ袋をプレゼントしている

問 1 1 区・自治会活動を行っていく上で、課題となっていることは何ですか。

あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。(複数選択可)

No	項目	件数	割合
1	役員のなり手不足	27件	14.8%
2	役員の高齢化	16件	8.8%
3	役員の負担が多い	24件	13.2%
4	未加入世帯の増加	8件	4.4%
5	会員の高齢化	19件	10.4%
6	地域住民の区・自治会活動に対する関心の低下	12件	6.6%
7	特定の会員しか運営、行事に関わらない	17件	9.3%
8	新旧住民や世代間の交流が難しい	6件	3.3%
9	活動費の不足	5件	2.7%
10	活動・行事のマナー化	10件	5.5%
11	区・自治会の規模が小さく会員が少ないため活動が困難	5件	2.7%
12	連絡網や各種名簿作成が困難	5件	2.7%
13	他の地域や団体との連携が弱い	2件	1.1%
14	市からの依頼事項が多い	14件	7.7%
15	特に課題はない	2件	1.1%
16	その他	10件	5.5%
総数		182件	100%

問 1 2 問 1 1 の課題を解決するために必要な事は何だと考えますか。

あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。（複数回答可）

No	項目	件数	割合
1	役員等の負担軽減	26 件	35.6%
2	地域のリーダー、人材の発掘、育成	14 件	19.2%
3	新たなニーズに対応した活動の創出・充実	10 件	13.7%
4	他の区・自治会や地域内の他組織（民生委員、PTA 等）との連携強化	6 件	8.2%
5	情報発信の強化等による活動参加の呼びかけ	9 件	12.3%
6	規約制定などによる運営の透明化、慣習の明確化	3 件	4.1%
7	その他	5 件	6.8%
総数		73 件	100%

問 1 3 問 1 2 の中で実際に区・自治会で取り組んでいることはありますか。

あてはまるものについて具体的な内容をご記入ください。（自由記入）

1 役員等の負担軽減
(1) 役割分担
<ul style="list-style-type: none"> ・本部役員の副会長、総務役員、会計役員は二人体制として業務を分担 ・各行事の担当制により、事務作業を均等化 ・イベントの一部を会員から募集する実行委員会形式に移行を試みている ・業務の責任者を定めているが、業務は役員全員で実施
(2) 外部委託、関係団体との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・区（自治会内）の団体に協力を得ている ・部長会、班長会開催時に課題を共有し、各役員、各部の負担軽減に努めている ・イベント準備や公園の草刈り等をシルバー人材センターに委託
(3) 業務・事業・会議等の精査
<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の見直し、行事の精選、行事の縮小、簡便化 ・役員会等、会議を減らす ・集会等も極力、役員の都合に合わせながら開催 ・細かい事柄はラインで配信。役員会と行事を合わせ、会議回数を減らす

2 地域のリーダー、人材発掘、育成
<ul style="list-style-type: none"> ・区長は推薦という形をとっているが大体年齢順で、今後 4 年先まで内定している ・自治会活動の中でみつけている。役員・委員から紹介してもらっている ・「子ども夏祭り」等、行事へのボランティアをつなぐ ・市の協力で防災士を育成。現在 5 人の防災士を抱え、自主防災会の強化に努めている ・区内行事への参加による声かけ等で発掘 ・若いリーダーを発掘して、経験を積ませて、三役員・副区長等の経験をさせる

3 新たなニーズに対応した活動の創出・充実
<ul style="list-style-type: none"> ・各種サークル活動の活性化（定期的に回覧物による参加呼びかけ） ・商業施設と連携し、同施設内で駅周辺自治会が共催する形で夏祭りを開催 ・同志社学生との連携 ・自治会内の各部会役員と定期的に会議を開催し、自治会行事の企画等について話し合いをしてマンネリ化防止

4 他の区・自治会や地域内の他組織（民生委員、PTA等）との連携強化
(1) 民生委員との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員とは、区の活動についても連携して活動している ・民生委員には、自主防災会の顧問に就任していただくなど連携を十分図っている
(2) 各種関連団体との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・子供会役員の記事への参加、呼び掛け、子供会役員等と連絡を取り合っている ・サークルグループの連絡会、防犯委員会、消防団と協力し、イベントで何か発生した時に相互支援できる様、懇談会などで意思疎通をはかっている ・「子ども夏祭り」で地域の様々な団体、サークルが連携・協力している ・災害時要避難者リストを市、民生委員、自治会（防災部）と連携し、高齢者の安全確保に努めている
(3) 区・自治会間の広域連携
<ul style="list-style-type: none"> ・他の区との情報交換、近隣5地区の定期的な意見交換会
(4) その他連携強化に関すること
<ul style="list-style-type: none"> ・区に入っていない世帯も巻き込んだ取り組みが必要であるため、呼び掛けをしている

5 情報発信の強化等による活動参加の呼びかけ
<ul style="list-style-type: none"> ・イベント参加、実行委員募集、迷惑駐車禁止、公園・地域清掃など、回覧・全戸配布チラシ作成して、周知活動している ・草刈ボランティアを回覧で募集 ・自治会だよりを毎月発行し、行事への参加等の呼び掛け

6 規約制定などによる運営の透明化、慣習の明確化
(1) 規約の制定、改正等
<ul style="list-style-type: none"> ・区で規定書を作成している。昨年、改訂版を全家庭に配布 ・役員任期制、運営のあり方等、時代の要請に対応すべく、区規約を全面改正 ・班長の役割冊子（自治会役員引継ぎ資料）を配布。班長の役割、会則、会計規定、選挙規定、公民館管理運営規程、防災会規約、年度の役員一覧表等で運営を透明化
(2) 会議、議事録等による情報共有
<ul style="list-style-type: none"> ・農業、お寺、神社、墓地関係等、運営の透明化（総会による意思決定や活動報告等） ・毎月実施の幹事（班長）会の議事録の回覧を行い開示

問14 地域で抱えている課題や特に問題になっていることは何ですか。

あてはまるものについて具体的な内容をご記入ください。(自由記入)

1 防犯(空き巣、空き屋等)
(1) 空き家
<ul style="list-style-type: none">・ 空き屋のいたみ、庭の高木などでお隣が不安に感じる状態が改善されない・ 施設入所、住まなくなった等による空き屋が増え、防犯、庭木の手入れなど・ 台風等で物が散乱するため、役員で後片付け・ 空き屋の放置により家屋の崩壊がひどく危険である・ 少しずつ減少しているが雑草が多い家などある
(2) 防犯カメラ
<ul style="list-style-type: none">・ 防犯教室開催による防犯意識高揚・ 空き巣、自動車盗難事件が過去に数件発生しており、町内要所に防犯カメラ設置検討・ 外部から出入も多く、防犯カメラの設置要望も多くある。プライバシーや情報管理の問題はあるが、市として設置者に対する補助等を考えるべき・ 2、3年前に複数のお宅に空き巣が入り怖い思いをした方が多い為、防犯カメラ設置を希望する声が多いものの、なかなか設置に至らない
2 防災(避難所、内水排除対策)
(1) 避難場所関係
<ul style="list-style-type: none">・ 防災情報の連絡網がうまく運用できていない・ 避難所が遠く、高齢者や要介護者については、公民館を緊急避難所としている。公民館近くでの避難場所の設置が必要
(2) 災害時の体制
<ul style="list-style-type: none">・ 新旧住民が混合居住するため、コミュニティ形成が難しい。防災訓練も参加者が限定してきており、自助、共助の重要性を浸透させる必要あり・ 自主防災会の充実。防災資機材の常備、消防団、人数不足・ 緊急時避難要支援者の把握と具体的アクションプラン
(3) 排水対策
<ul style="list-style-type: none">・ 地区内の河川や地区に隣接する河川で未整備な箇所があり、集中豪雨等があれば下流の土地、家屋の被害が心配である

3 環境（不法投棄、公園等）

(1) 不法投棄

- ・産業廃棄がとても多い。すばやく府等に連絡願いたい。なかなか撤去してもらえない。
- ・山間部（甘南備山周辺）での不法投棄
- ・畑へのごみの不法投棄対策。民地のため行政の関与が困難と思うが、警察等と連携する中で未然防止対策を検討してほしい
- ・京阪奈道の側道の不法投棄、新名神側道への生活ゴミの不法投棄が多い

(2) 公園管理、草刈り

- ・少子化により、公園は未使用（防災部で年2回草刈り）
- ・公園の草刈りを年に2～3回行っているが、草の成長に追いつかない
- ・3才頃までの幼児が遊べる遊具が少ない、遊具の安全点検が十分と言えるか疑問
- ・樹木のはみ出し。空き地の草刈り。山手準幹線両脇の街路樹、草木の剪定
- ・自治会では年に1回草引き、草刈り、剪定等しますが、サークルではその時々によるコース部分の草引きをする
- ・不特定多数が利用する所を区民が実施→機材も自己負担。助成もない
- ・急勾配の危険な道路肩（市所有）地の草刈りを要望書で市が実施する旨の回答を得ても、回答の期限が過ぎても実施しないで放置される。再要請しても履行されない

4 公共交通（バス、鉄道関係）

- ・健康村、三野～松井を通るバス便が少ない
- ・高齢者が日常の買物や市役所、駅などに行く交通手段としてコミュニティバス運行
- ・山手幹線のバス増便。松井山手～一休寺口～市役所～同志社大～精華町への路線新設希望
- ・一休寺バス停（八幡木津線）を走るバスが減少
- ・高齢者免許返上でバス利用が増えても、本数が極めて少なく、スーパー・病院に苦勞。
- ・自宅からバス停まで急な坂で遠いため、高齢者の利用が大変きびしい状況である。もう少し奥まで入ってこられる小型バスやタクシーの利用等の対応が必要である
- ・バスの運行時間帯が役に立たない。バスの運行本数が少ない
- ・三山木駅に向かうバス本数が少なく不便。市役所行きバスがなく不便
- ・同志社山手巡回バスを、同志社住宅にもほしい（高齢者が多いので）新田辺駅まで

5 交通対策（通学路の安全対策、渋滞対策等）

- ・通勤時間帯において、幹線道路の抜け道として区内通行者が目立つ様になった
- ・山手幹線の交通量増加、住宅内を通り抜ける車があり、事故発生の原因の一つ
- ・準幹線の交通量増加に伴う安全対策（通学路）※特に通行車両の速度規制が急務
- ・見守り活動の維持（高齢化に伴い、活動者が減少）
- ・通学路が狭益な為、通学児に交通事故の危険がある
- ・小、中学校の登下校時、同志社大学生の通学時に区内の道路が混雑して、大変危険
- ・通学路のグリーンベルト及び交通規制 30km
- ・国道 307 号線渋滞により、住宅内道路・農道を抜け道にする車が多く危険
- ・防犯委員さんが通学路を同行し、交差点等の見回りも実施
- ・区内道路幅が狭く、救急・災害発生時にも緊急車両の進入が出来ない

6 インフラ整備（公共施設、道路補修、道路整備、上下水道等）
(1)分館公民館
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館老朽化に伴う整備要（建て替え、雨もり、エアコン、バリアフリー） ・ 公民館の立替え等の補助制度について、補助充当分と地元負担分を分けた形で交付できないか、制度のあり方を考えてほしい ・ 公民館への車の寄り付きが至って悪い
(2)道路補修
<ul style="list-style-type: none"> ・ いたるところに道路舗装、側溝の傷みあり。早急に調査と対応を ・ 交通量の少ない道路の補修が進まない
(3)道路拡幅・その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 要望事項でお願いしている道路拡幅、転落防止柵を早期に設置していただきたい。幅員が狭く、道路沿いは宅地で2m位低い ・ 自宅まで救急車、消防車、福祉関連の車両が入ってこられない。高齢化が進む中で早急な道路拡幅が必要 ・ 自転車が増えたため、自転車への安全啓発と休憩できる場所の設置を ・ 区内の生活道路を大型トラックが深夜・早朝に走行して、振動・騒音が発生している

7 地域福祉（高齢者福祉、子育て支援等）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 年々、一人暮らしの人が増えてきている ・ 若い世代の子育て支援の為、病児保育施設の増設、時間延長の補助を望む ・ 高齢者いきいき活動（健康体操や談話会等）→支援者の減少 ・ 高齢福祉、子育て支援とも民生委員（2名）がうまくやっていたいている ・ 独居老人が増加している。自治会福祉厚生部で「ふれあいサロン」等の取り組みをしているが、男性の参加がほとんどない ・ 民生委員のなり手がいない

8 教育（学校教育、生涯学習）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子化などにより、小学校の集団登校が困難になっている